

安全な医療を提供するために

以下に記載する項目をはじめとしたハイリスク妊娠の場合は、高次施設での分娩をお願いしております。ご了承ください。

1. 多胎妊娠

2. 肥満の方

妊娠前のBMI(体重kg÷身長²÷身長²)が26以上

※妊娠中の体重増加により、BMI:30を超えた場合は、転院していただくことになります。

3. 過去の妊娠・出産に関する既往歴

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| ① 妊娠35週未満での早産(妊娠34週6日までのお産) | ④ 児が低出生体重児だった |
| ② 切迫早産での入院 | ⑤ 他院にて帝王切開術を受けた |
| ③ 重症の胎児発育不全 | ⑥ 妊娠高血圧腎症 |

4. 婦人科系疾患

- 子宮筋腫と診断されている
 - 子宮頸部にある筋腫・最大6cm以上の筋腫・筋腫が多数ある場合
 - 筋腫核手術(腹腔鏡手術も含む)を受けたことがある※ その他、妊娠経過中に筋腫の大きさ、部位からハイリスクと判断した場合は高次施設を紹介させていただくことがあります。
- 子宮腺筋症と診断されている
- 子宮奇形

5. 内科系疾患

- 喘息(完治している小児喘息は除く)
吸入薬使用中や内服管理中、過去に喘息発作を起こしたことがある
- 糖尿病(I型・II型)
妊娠性糖尿病と診断された場合、高次施設を紹介させていただくこともあります。
- 食べ物、薬剤、その他(動物など)でアナフィラキシーショックを起こしたことがある、エピネフリンの投与歴がある、除去不可能なアレルギーがある場合
- Rhマイナス・不規則抗体陽性などの稀な血液型
- 高血圧(140台/90台以上)
- 緑内障
- 抗凝固因子の異常
- 自己免疫疾患(SLE、リウマチ、膠原病、シェーグレン症候群など)
- バセドウ病
- 腎奇形
- てんかんなど脳の疾患の既往がある

6. メンタル系疾患

- | | |
|----------|---------------------|
| ① 統合失調症 | ⑦ 不安障害 |
| ② 双極性障害 | ⑧ 不眠症 |
| ③ うつ病 | ⑨ 産後うつ病 |
| ④ 摂食障害 | ⑩ 自律神経失調症 |
| ⑤ 適応障害 | ⑪ カウンセリングを定期的を受けている |
| ⑥ パニック障害 | |

※ 上記で1つでも過去に診断された場合、現在フォロー中の場合、精神科や心療内科処方の内服治療をした事のある場合、その他、上記の診断名以外でも医師の判断で当院への受け入れができない場合がございます。

7. その他

- 開腹手術を受けたことがある
- 宗教上の理由等により、輸血および医療行為ができない
- 日本語でのコミュニケーションができない

上記に該当しない場合でも、他科疾患合併リスクがあると医師が判断した場合や、妊娠経過の状況や症状により高次医療機関への転院の可能性あることをご理解ください。